

『新しい生活様式』を踏まえた 広島商船高専生の学生生活について

—学生の安心かつ安全な教育・学校生活環境を維持していくために—

令和2年12月24日(木)

広島商船高等専門学校

学生の安心かつ安全な教育・学校生活環境を維持していくために

◆ 昨今の新型コロナウイルス等の感染症の感染状況の特徴及び今後の懸念事項 ◆

- ① 家庭内・職場内感染などの身近な人物から感染する事例が急増していること
- ② 学生が活動する身近な場所が感染経路となる事例が相次いでいること
- ③ 学校教育機関におけるクラスター及び感染者の発生が散見されること
- ④ 感染症を蔓延させやすい気象条件(気温及び湿度の低下)が整っていること
- ⑤ 冬季の日常生活のうえで、3つの密が発生しやすい状況にあること

学生・保護者・教職員が三位一体となり、感染予防対策を行うことが不可欠

学生

- ・ 毎日の正しい体温・体調・行動の記録及び学校への報告
- ・ 感染予防のための行動の遵守
- ・ 学校外の活動の際には、事前に学校及び保護者に連絡・相談
- ・ 「感染リスクの高い5つの場면을踏まえた学生行動の記録」の作成

保護者

- ・ 学生及び同居家族における検温等による毎日の健康管理の協力
- ・ 学生及び同居家族における体調不良時の学校への報告
- ・ 家庭内感染防止のための行動及び感染対策の協力
- ・ 家庭内及び学校外の学生活動・学生生活に係る学生指導の協力

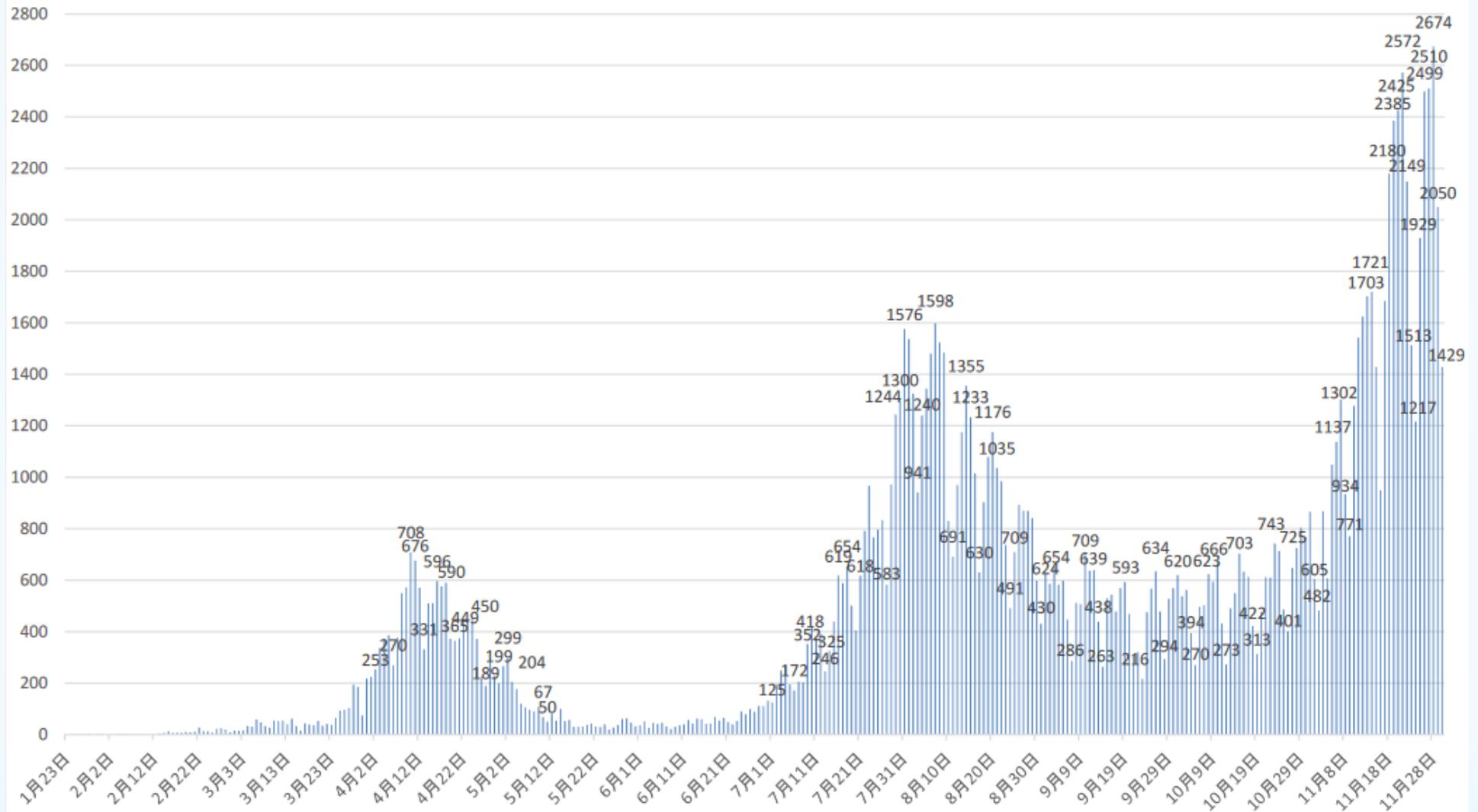
教職員

- ・ 毎日の正しい体温・体調・行動の記録及び学校への報告
- ・ 感染予防のための行動の遵守
- ・ 学校・若潮寮・広島丸などの学校敷地内の感染対策の徹底
- ・ 感染予防対策の意識啓発及び学生指導並びに登校許可制度の運用

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

報告日別新規陽性者数

令和2年11月30日24時時点



※1 都道府県から数日分まとめて国に報告された場合には、本来の報告日別に過去に遡って計上している。なお、重複事例の有無等の数値の精査を行っている。
 ※2 5月10日まで報告がなかった東京都の症例については、確定日に報告があったものとして追加した。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



「新しい生活様式」を踏まえた広島商船高専生の過ごし方のルール(1)

学生の安全で安心できる教育・学校生活環境を維持していくために、学生・保護者・教職員が三位一体となって、以下の行動の徹底をお願いいたします。

- 毎日の正しい体温・体調・行動を記録及び学校へ報告すること
- 『感染予防のための行動』のルールを守ること

『感染予防のための行動』とは、

- ① 『マスクを外す』または『マスクを外すおそれ』がある行動（次頁参照）
『大人数』または『長時間』の会食や「混雑の著しい場所」での行動（次頁参照）
『屋内での喫煙者の多い場所』での行動（次頁参照）
- ② 気分が高揚し、飛沫感染が起こりやすいと考えられる行動（次頁参照）
- ③ 「新しい生活様式」に合わないと考えられる行動
- ④ 感染リスクが高いと思われる場所に行く場合には、COCOAアプリを有効にすること

「新しい生活様式」を踏まえて、広島商船高専生のうち、

- ① 体調として感染している可能性が低いと考えられ
- ② 体温・体調・行動の正しい記録があり
- ③ 感染予防のための行動をしている学生

が、登校できるものとします。（登校許可状況が、有効になります。）
帰省時を含めて、①～③の状態が常に確認できれば、継続して登校できる状態が維持されます。

ただし、①～③の状態が確認できない場合には、登校許可の取消を行います。
取消後は、登校許可の再申請を経て、自宅での14日間の健康観察後、①～③の状態が確認できた場合には、再び登校できるようになります。

「新しい生活様式」を踏まえた広島商船高専生の過ごし方のルール(2)

「感染予防のための行動」のルール

- ◇ 手洗い，うがいの励行，特に親しい人との談話には注意してください。
- ◇ 登校許可再申請から2週間(厳に慎む期間)は，原則アルバイトの自粛をお願いいたします。

④ 『マスクを外す』または『マスクを外すおそれがある行動』

□ クラスターの実例が非常に多いため，次の行動は厳に慎んでください。

- カラオケボックス・ライブハウスの利用
- スポーツジムの利用
- 屋内のアトラクション施設の利用
- 接待を伴うお店の利用
- 複合カフェ・温泉施設等の休憩場所の利用
- バスツアー等の団体娯楽の利用

□ 『大人数』または『長時間』の会食や『混雑の著しい場所』での行動は自粛してください。

- 『大人数』の基準は 同居家族以外の5名以上 です。
- 『長時間』の基準は 15分以上 です。
- 『混雑の著しい』の基準は 人と人の間が1.5mを確保できない状況 です。

□ 『屋内での喫煙者の多い場所』での行動は極力控えてください。

(バー，ダンスホール，ダーツ，パチンコスロット，ギャンブル施設などです。)

⑤ 気分が高揚し，飛沫感染が起こりやすいと考えられる行動

□ 屋内外を問わず，会場でのライブイベントの参加，スポーツ観戦は厳に慎んでください。

「新しい生活様式」を踏まえた広島商船高専生の過ごし方のルール(3)

学校・若潮寮・広島丸などの学校敷地内に入構し，学生が活動を行う場合には，広島商船高専学生向け情報ポータル内の『登校許可証』の登校許可状況が，**有効**の状態であればなりません。(次頁を参照してください。)

また，登校時は，必ず学校設置の端末でQRコードのスクリーンをお見せいたします。

※ QRコードのスクリーンは，登校時または1階学生課の端末で読み込みができます。

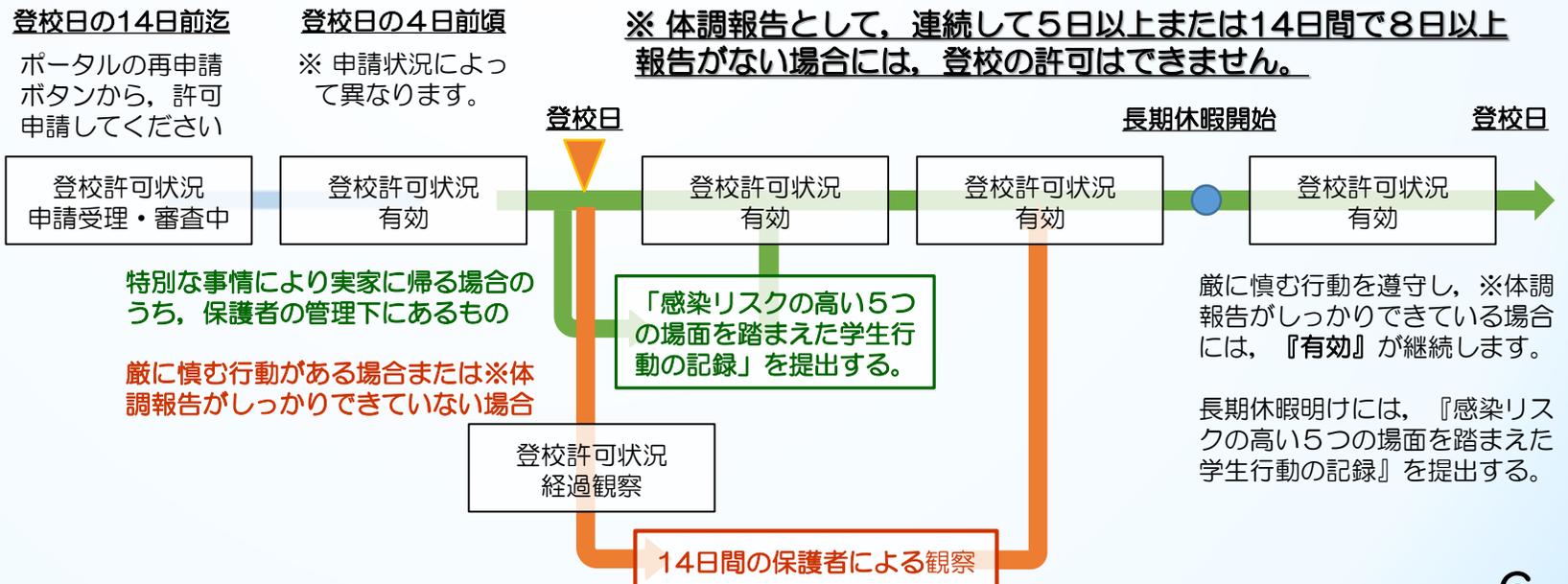


登校許可状況は，左図の広島商船高専学生向け情報ポータルで確認できます。

ポータルサイトは，右のQRコードから Microsoft office365 にログインしてアクセスしてください。
Microsoft Teams の投稿のリンクからでもアクセスできます。



登校許可状況が『**有効**』であれば，登校することができます。



「新しい生活様式」を踏まえた広島商船高専生の過ごし方のルール(4)

学生向け情報ポータルの使い方



登校許可関係は、上記のQRコードからポータルサイトへMicrosoft Teamsの投稿のリンクからでもアクセス可能

登校許可の状況は
ここで確認

- 「有効」で登校できます
- 「取消」では登校できません
- 登校許可再申請後は、「申請受理・審査中」となります



広島商船高専 学生向け
情報ポータル

過去の行動記録も
このサイトから確認できます



毎日の体調報告は
ここからできます

登校時は
このQRコードの
読み取りを

登校の申請は
このボタンから